

# 親学習



## in 柏原市立国分図書館

令和3年11月10日(水)



会のスタートは、  
子ども達もリズム  
体操でノリノリ！

### グループワークでの意見(例)

- 子どもはお手伝いを「やりたい」と言うけど、時間が足りなくなるのが心配…。
- 「お母さん助かったよ」と言ってあげると、次のお手伝いも張り切ってやってくれる！
- 親から毎日ほめてもらったことが自信になった！

柏原市家庭教育講座「親と子のための教室」のプログラムの中の1つとして柏原市親学習リーダー会・親まなび(こ)ンスマイルの皆様による親学習が実施されました。今回は教室に参加した就園前の子どもがいる保護者を対象に、府が作成した親学習教材「自信をもつ」を活用して、子育てについて考えたり、ヒントを得たりするためのワークが実施されました。

**【グループワーク】**  
2つのグループに分かれて自己紹介を終えた後、登場人物の役割を決めて、親学習教材「自信をもつ」の読みあわせをしました。読んだ感想を共有した後、子どもに自信をつけさせるためにやっていることや、自信をつけられた自分の経験について発表し、お互いの意見や考えについて、共有しました。



### 親学習のルール

お互いの意見を尊重し合うことや、ここで聞いたプライベートな話は他では言わないといった、誰もが安心して参加できるようなルールをあらかじめ確認します。



**【絵本の時間・振り返り】**  
次に、参加者向けに絵本の朗読がありました。子どもにも自信をつける声掛けがたくさん出てくる絵本で、参加者の方々も前向きな気持ちで聞かれていたように感じました。

親学習全体の感想としては「もつと話したかった」「共感することが多くあって安心した」「大人だけで話せる機会が持ててよかった」などがありました。すべてのプログラムを終えると、参加者の方々はとても安心されたような表情でした。

## 参加者の感想

- 発言していく中で気持ちの整理もすることができました。
- 話した後はとても心がすっきりした気持ちになっています。
- みなさん同じことを思っていたりして、自分だけじゃないんだとホッとしました。
- 同じ年の子を持つ親同士なので、考え方や悩みも近い母親同士、話していることも興味深く、聞いていても楽しかったです。
- 他の親御さんの意見や話を聞いて参考になることがたくさんあり、家でも実践出来たら良いなと思いました。
- ファシリテーターの方が入って話しをする機会がないので、良い経験でした。



隣の部屋では…  
「親と子のための教室」に参加した子どもたちが元気いっぱい！